

ご購読のお申し込みは

・電話 **0120-367-464** みんな よびよ

・オンライン **ご購読** **試し読み**

転居のご連絡はこちら

お支払い方法の変更
クレジットカードでもお支払いいただけます



ふるさとメディア

- ▶ ホーム
- ▶ 今日の社説
- ▶ コラム「時鐘」
- ▶ 「地鳴り」投稿
- ▶ 本 アクタス・北國文華
- ▶ 求人・転職情報
- ▶ 北国新聞社より
- ▶ 読者のダイヤル&メール

ドメイン取るなら
お名前.com
http://www.onamae.com
by GMO

東京を表す新ドメイン **.tokyo**

先行登録受付
まもなく
終了!

7.18
19:00まで

おでかけニュース 【6月27日03時00分更新】

「恋人の聖地」照らす 内灘、見晴らし台にLED450個

内灘町観光協会は26日、「恋人の聖地」の拠点となる町総合公園「見晴らし台」の周囲に発光ダイオード(LED)のライト約450個を設置した。9月末までの期間限定で、柔らかい光でカップルを迎え、「恋人の聖地」の魅力アップを図る。

ライトの設置は昨年に続き2年目。昨年と同じく、筒形で直径6・3センチ、高さ13・6センチのライトを町観光協会の関係者が26日、等間隔で見晴らし台の通路や階段に設置した。

太陽電池式のLEDライトは暗くなると、自動的に点灯する。最長で8時間程度発光するという。見晴らし台の周辺は普段、夜間になると暗くなるが、26日は淡い光が一带を包んだ。

26日夜に訪れた会社員丸岡ゆかりさん(44)＝千鳥台3丁目＝は「見晴らし台から見渡せる夜景とライトが幻想的な雰囲気を作り出している。何度来ても楽しめると思う」と話した。

内灘町では2009年、内灘海岸と内灘大橋の周辺一帯が「ラブ&ビーチ/サンセットブリッジ内灘」として「恋人の聖地」に認定された。町などが「恋人たちが訪れ、楽しめるまち」を目指し、観光振興に取り組んでいる。



ライトアップされた「見晴らし台」の通路＝内灘町総合公園